

**地方創生・関係人口づくりについての東三河地域企業等に対するアンケート調査票**  
(〇〇商工会議所 会員企業様)

**設問 1 貴社の業務内容をお尋ねします。(最も当てはまるものに一つ)**

- |  |                                    |                                  |                                   |
|--|------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 農業・林業・漁業      | <input type="checkbox"/> 鉱業        | <input type="checkbox"/> 建設業     | <input type="checkbox"/> 製造業      |
| <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="checkbox"/> 情報通信サービス業 | <input type="checkbox"/> 運輸業、郵便業 | <input type="checkbox"/> 卸売業      |
| <input type="checkbox"/> 小売業           | <input type="checkbox"/> 金融業、保険業   | <input type="checkbox"/> 宿泊業     | <input type="checkbox"/> 飲食業      |
| <input type="checkbox"/> 不動産業、物品賃貸業    | <input type="checkbox"/> 教育・学習支援業  | <input type="checkbox"/> 医療福祉業   | <input type="checkbox"/> その他サービス業 |

**設問 2 従業員規模をお尋ねします。(項目ごとに1つ“○”)(「従業員」は役員や臨時のアルバイト等は含みません。以下、同様。)**

	50 人未満	50～99 人	100～299 人	300～499 人	500～999 人	1000 人以上
①全従業員数						
②うち正社員数						
③うち非正社員数						

**設問 3 3 年前と比較して、従業員数の増減状況をご回答下さい。(項目ごとに1つ“○”)**

	大幅に増加 (10%以上増加)	やや増加 (3%以上 10%未満増加)	あまり変わらない	やや減少 (3%以上 10%未満減少)	大幅に減少 (10%以上減少)	非正社員はいない
①正社員数						
②非正社員数						

**設問 4 貴社では採用活動において、どのような募集・採用ルートを利用していますか。(該当する項目ごとに“○”)(複数回答可)**

	正社員の新卒採用	正社員の中途採用	非正社員の採用
1) ハローワーク			
2) 地域の人材斡旋機関(行政機関、商工会議所、金融機関等)			
3) 人材サービス会社(民間の職業紹介機関等)			
4) 求人媒体(就職情報誌・新聞折り込みチラシ・就職サイト等)			
5) 会社説明会の開催・参加(複数社の合同によるものも含む)			
6) 親会社・関連会社からの紹介(出向者の転籍等)			
7) 仕事上(取引先等)で接点のある人の採用			
8) 縁故採用(知人・友人等からの紹介)			
9) 紹介予定派遣			
10) その他( )			
11) 募集・採用していない			

**設問 5 設問 4 の募集・採用ルートで、国内の対象地域は限定していますか。(1つ)**

- ☐ 限定している      ☐ 限定していない(全国)

↓ 具体的な地域を教えてください。(複数回答可)

☐ 東三河地域   ☐ 東三河以外の愛知県   ☐ 愛知県以外の東海4県   ☐ 首都圏   ☐ 関西圏   ☐ その他

設問 6 設問 4 の募集・採用ルートで、以下の求める人材は確保できていますか。(項目ごとに 1 つ“○”)

		当該職 種はな い	確保で きてい る	確保でき ていない (短期的に 不足)	確保でき ていない (中長期的 に不足)
正社員	中核的な人材	1) 海外展開に必要な国際人材			
		2) 研究開発等を支える高度人材			
		3) 現場の技能労働者			
		4) 中核的な管理職			
		5) 社内全体の人材マネジメントをする専門人材			
		6) 財務や法務の専門人材			
		7) 労働管理を担当する専門人材			
		8) マーケティングや営業の専門人材			
		9) M&A のための専門人材			
		10) システム等を開発する専門人材			
		11) IoT、AI 等を活用し、生産性向上や付加価値向上を推進する人材			
		12) その他（具体的に）			
	労働的	13) 現場で定型作業を担う人材			
		14) 一般的な事務職			
非正社員	材	15) 業務繁忙期に一時的に支える人材			
		16) 恒常的に基幹的業務を担う人材			
		17) 特定分野の専門知識を有する専門人材			
		18) その他（具体的に）			

設問  
7  
へ

設問 7 設問 6 で「短期的に不足」「中長期的に不足」と回答した方にお聞きします。

(1) 人材が確保できていない理由をお答え下さい。(複数回答可)

- ☐応募者数の減少
 ☐求める能力水準の応募者がいない  
☐内定辞退や早期離職者が多い
 ☐賃金相場の上昇  
☐勤務時間・勤務形態等の労働条件の変化
 ☐採用活動のノウハウ不足やコスト負担の増加  
☐採用活動に専従する担当者がいない
 ☐その他（ ）

(2) 貴社における人手不足は、会社経営に影響を及ぼしていますか。(1 つ)

- ☐大きな影響を及ぼしている  
☐ある程度の影響を及ぼしている  
☐現在のところ影響はないが、今後 3 年以内に影響が生じることが懸念される  
☐現在のところ影響はなく、今後 3 年以内に影響が生じること懸念されない →設問 8 へお進み下さい。

①具体的に、どのような影響が生じているか、あるいは見込まれるかをご回答下さい。

(複数回答可)

- ☐既存事業のやむをえない縮小
 ☐既存事業の運営への支障  
☐既存事業における新規需要増加への対応ができない
 ☐技術・ノウハウの伝承の困難化  
☐その他

②具体的な内容をご記入下さい。(自由記述)

設問 8 過去 3 年間、他社社員や外部人材の受け入れについて、以下のような実績がありますか。

①親会社・関連会社からの出向による人材の受け入れ (1 つ)

☐ある ☐検討中 ☐ない

②①以外他社からの出向・転籍による人材の受け入れ (1 つ)

☐ある ☐検討中 ☐ない

③副業・兼業による人材の受け入れ (1 つ)

☐ある ☐検討中 ☐ない

④請負・派遣労働者・フリーランスなど外部人材の受け入れ (1 つ)

☐ある ☐検討中 ☐ない

⑤大企業・行政の OB 等専門人材の活用 (助言・指導) (1 つ)

☐ある ☐検討中 ☐ない

→ 設問 9 設問 8 ② (出向・転籍)、③ (副業・兼業) による人材の受け入れが「ある」「検討中」と回答した方に、以下の (1) ~ (5) をお尋ねします。その他の方は、設問 10 へお進み下さい。

(1) 出向や副業等による人材を受け入れた (受け入れたい) 部署を回答して下さい。(複数回答可)

☐営業 ☐総務 ☐経営 ☐企画 ☐広報  
☐情報システム ☐人事 ☐研究開発 ☐製造・建設 (現場) ☐購買・調達  
☐デザイン・設計 ☐その他 ( )

(2) 出向や副業等による人材の受け入れにおいて、利用した (利用したい) 仲介機能を教えて下さい。(複数回答可)

☐自社の取引先企業 (仕入先、販売先等) ☐親族・知人・友人の紹介  
☐取引金融機関 (銀行、公的金融機関等) ☐行政機関 (外郭団体等を含む)  
☐中小企業支援機関 (商工会議所、専門機関等) ☐民間の仲介会社  
☐その他 (具体的に ) ☐利用した (利用したい) 仲介機能はない

(3) 出向や副業等による人材の受け入れにおいて、求める人材を教えて下さい。(複数回答可)

☐市場・業界における専門知識を有する人材 ☐同じ事業で経験を積んでいる即戦力の人材  
☐新規事業の立ち上げ人材 ☐経営に関するアドバイザー  
☐IT (情報技術) に精通した人材 ☐その他 ( )

(4) 出向や副業等による人材の受け入れにおいて、ジョブ型雇用 (職務・労働時間・勤務場所について契約で限定された雇用) の形態を導入・検討しましたか。(1 つ)

☐導入した (導入したい) ☐検討したが導入していない (導入しない) ☐検討していない

(5) 出向や副業等による人材の受け入れの実施、検討に当たっての課題を教えて下さい。(複数回答可)

☐法律上の問題 (労働時間、給与管理等) ☐事務管理が煩雑になる (労務管理等)  
☐企業秩序や企業秘密の問題 (情報漏洩等) ☐勤務条件や人件費等経費負担の取決め  
☐求める人材が見つからない ☐採用するプロセス (人材の選考) が分からない  
☐自社の就業規則や受入環境 (通信環境等) ☐その他 ( )

設問 10 貴社の事業課題、並びに実施してみたい事業についてお尋ねします。

- (1) 貴社としてどの業務に課題があると考えていますか。課題感の強い項目から順に〔1〕～〔3〕(最大三つ)の順位を数字でご記入ください。

〔 〕 研究開発(商品・サービスの技術研究等)	〔 〕 企画(商品・サービスの調査・設計等)
〔 〕 調達(原材料・半製品購入等)	〔 〕 製造・生産(製造・生育・収穫等)
〔 〕 加工(調理・切削・組立・剪定等)	〔 〕 建設・施工
〔 〕 販促(マーケティング等)	〔 〕 販売(料金徴収・契約管理・収益管理等)
〔 〕 接客・サービス提供	〔 〕 物流(出荷・在庫管理等)
〔 〕 管理(顧客管理・施設管理等)	〔 〕 バックオフィス(人事・総務・経理等)
〔 〕 その他(具体的に	)

- (2) (1)のうち、最も課題感の強い項目〔1〕について、具体的に教えてください。(自由記述)

--

- (3) (1)の事業課題を解決する方法について、どのようにお考えですか。(複数回答可)

- ☐ 社内で解決 ☐ 他社(同業種・異業種)との協業  
☐ 公的支援機関(商工会議所等含む)への相談 ☐ 民間機関(専門家、コンサル等)への相談  
☐ その他(具体的に )

- (4) (1)を対応するにあたり、出向や副業等による人材を受け入れたい意向はありますか。(1つ)

- ☐ 受け入れたい ☐ 受け入れる意向なし ☐ わからない

↓ どのような人材を、どのような形態で受け入れたいか具体的に教えてください。(自由記述)

--

- (5) 大都市企業が事業展開等にあたり地元企業と連携等(例：企業間での情報共有・協定・契約、既設の協議会等を介した協働事業、等)を望む場合、貴社として関心はありますか。(複数回答可)

- ☐ ICT等を利用した地域資源販売ビジネス(ネット通販、フードデリバリーサービス等)  
☐ 再生エネルギー・リサイクルに関わるビジネス  
☐ 自動走行・ドローン等のビジネス ☐ 医療・福祉ビジネス  
☐ 地域企業への人材出向ビジネス ☐ 農福連携関連ビジネス  
☐ その他(具体的に ) ☐ 特段にない

- (6) 今後、出向・転籍や副業・兼業による人材の受け入れに当って、行政に期待する支援を教えてください。(複数回答可)

- ☐ 出向や副業等に関する情報や成功事例の共有 ☐ ノウハウ等を学ぶ機会の提供  
☐ 企業間でマッチングを目的とした交流会設置 ☐ 補助金制度の導入  
☐ 自社の取り組みをアピールする場の構築 ☐ 出向や副業等に関する法律の煩雑の解消  
☐ その他(具体的に ) ☐ 特段にない

最後に、本調査の回答内容について、別途電話等でのお問い合わせをしても宜しいですか。

- ☐ 電話・訪問対応可 ☐ 電話対応のみ可 ☐ 電話・訪問対応ともに不可

↓ ■ご記入をお願いいたします。

貴社名		ご所属	
ご氏名		電話番号	
ご住所			

ご協力誠にありがとうございました。